

清月記のある町並み散歩

Vol.7 青葉区北根

新緑が美しいこの季節、絶好の散策場所としてお勧めしたいのが台原森林公園だ。台原口から行くと、くろまつの道と名づけられた遊歩道はゆるやかな下り坂になっていて、葉ざれの音にときどき野鳥のさえずりが混じる。アスファルトに慣れた足も、土を踏みしめてよろこんでいる気がする。

犬の散歩やジョギングの人たちとすれ違いつつ、木漏れ日の道を奥へと進んでいくと、ほどなく左に分岐する道が現われる。仙台文学館へと続いている細い遊歩道は、ここからあかまつの道と名称が変わる。

十分ほど歩いていくと不意に視界が開けて、小高い場所にベンチがしつらえてある。仙台文学館の建物は、もうすぐそこだ。同館では仙台と関わりの深い文学関係資料が展示されているほか、定期的にいろいろなイベントが行われているのだが、館内に併設された「森の小径」というレストランも人気である。企画展に合わせた特別メニューを提供することで知られていて、たとえば6月中旬まで開催されている太宰治展の期間中には「津軽春の食卓」



仙台市文学館

「津軽春のコーヒーセット」が楽しめるという具合だ。澄んだ空気と景色を楽しみながら味わう一杯のコーヒーには格別のものがある。

文系の施設を堪能したあとは、理系の施設に足を運んでみるのもいいだろう。公園の北東にある仙台市科学館は子どもに人気が高いが、おとなでも充分楽しめる。建物の構造がわかるようにあちこち透けて見えているし、展示物はほとんどが体験・参加型なのである。メニューを選んで実験できるチャレンジ・ラボや、自然環境を学べるコーナー、仙台の生物や自然をダイジェストで展示するフロア、仙台生まれの発明を紹介するブースなど、何時間いても飽きないほど内容が濃い。

彫刻公園でもある台原森林公園は、網の目のようにたくさんの小径が交錯していて、足の向くまま気の向くまま散歩していると、童心に帰ることができる。中心部にこれほど近くてたっぷりと自然を残しているこの貴重な空間は、仙台市民の宝物といっていいのではないだろうか。

文／二浦博史 イラスト／岩渕忠昭



台原森林公園

25周年記念イベント 第1弾

お陰様で創業25周年を迎えることができました。
これまで、たくさんの感謝の気持ちに変えて—

仙台宮城野斎場 6/5(土)~19:00 次回 7/3(土) 石巻斎場

ご来場プレゼント

- 先着50名様 清月記25周年記念「吉幾三・コンサート」入場チケット(2階・3階席)をプレゼント。
- 先着200名様 BOXティッシュ、洗剤、サラダ油からお好きなものを。お子様にはお菓子をプレゼント。



- コンサート(17:00~18:00)
事前のお申込みが必要です。定員:150名様
お申込みは 080-888-5777



- マリンパン・ファンタジー
出演:星律子 渡辺峰子・菊地みすえ



- 抽選会
当日、会場内でお配りする抽選券に記入の上、会場内の抽選箱にお入れください。[抽選は18:00~19:00に行います。]
●1等…JTB旅行券・50,000円(1本)
●2等…折り畳み自転車(1本) ●3等…ニンテンドーDS(1本)
●4等…シンビジュム(10本) ●5等…お米・10kg(1本)



- ポイントカードがご利用できるようになりました
●ご来場の皆様全員に、250ポイントを進呈。
●さらに、メモリアルライフクラブ新規ご入会の方へ
1,000ポイントを進呈いたします。

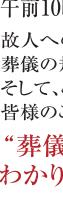
葬儀個別相談会

6/11(金) 6/15(火) 6/21(月)
10:00~12:00 10:00~12:00 10:00~12:00

〈参加無料・全会館で同時開催〉

午前10時から12時の間で自由にご来館ください。
故人への想いは変わらなくても送る形は様々です。
葬儀の規模、祭壇の花、返礼品、音楽…。
そして、ご家族の関わり方や参列者への心配り。
皆様のご希望や疑問をお聞かせください。

“葬儀ディレクター”がマンツーマンで
わかりやすくお答えいたします。



清月記では、平成22年3月1日(月)より、清月記ホームページにおいて“清月記評報広告”を開設いたしました。清月記にてご用命いただいたお客様の評報広告をホームページに毎日更新して掲載しております。また、“生花・お供物注文” “弔電配達サービス” “香典代行サービス”など新しいサービスも始まりました。ぜひ一度、清月記のホームページにアクセスしてください!! www.seigetsuki.co.jpです。

仙台北斎場 清月記

ゆったりとした時間、なごみの空間
一日一家族貸切の
家族に優しい、家族葬のための会館



愛宕上杉通りを北上した右手、台原森林公園に続く美しい緑に彩られて仙台北斎場は建っている。北隣りは仙台文学館、緩やかな上り坂のアプローチを経て、シックな建物の玄関へと続く。

中に入ると、待っているのはゆったりとした空間。丸テーブルが配置された会食場の背後には、大きな窓越しに青葉香る風景がパノラマとなって広がっている。まるでホテルに来たかと錯覚てしまいそう。立地・設備とも特色ある葬祭会館ということで、ここ北斎場には葬祭関係者が全国から見学に訪れるそうだ。

特徴的なのは、立地・建物ばかりではない。仙台でも数少ない家族葬のための式場でもある。一家族貸切で、会館全体が2日間、わが家ながらに利用できる空間となる。2階に設けられた清らかさ漂う祭壇、そこを囲むように左の遺族控室と右の親族控室がひとつつながりの空間となっている。仕切ることもできる。「心ゆくまでお別れできるように、ご家族様には自宅と同じようにお使いください、とお話しします。控室そばにキッチンもあり、いろいろと料理される方もいらっしゃいます」と話すのは、池田和子主任。

北斎場の手前には、密葬場もある。こちらは一日一組貸切のご安置・ご家族だけのお見送りのための施設。例えば、ここで火葬



親しみを持っていただけるように努めています」と話す池田和子主任



緑に彩られた、落ち着いたモダンなたたずまい

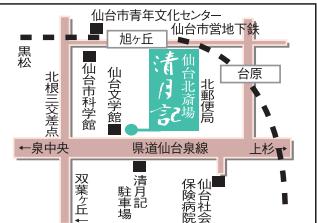
だけ行き故郷に移動されたり、また、日取りの都合で1~2日安置し、北斎場で葬儀を執り行ったりと、ご利用の形もさまざまという。

家族葬への関心が高まる中、貸切は家族にとって何とも嬉しいに違いない。「先日、ご主人様とお子様だけのご葬儀があったのですが、ゆったりとした時間の流れの中で、心温まるご家族の営みがあり、お手伝いさせていただいた私も心動かされる2日間でした。ご主人様からは納得できる別れができましたとおっしゃっていました。特に男性だけのご遺族の場合、女性スタッフの心遣い、サポートはどれほど安心感を与えることだろう。

おおらかな自然、家族をなごませる施設、それにも増して清月記スタッフのおもてなしの姿勢に、人びとの気持ちを受けとめてくれるおおらかさ、優しさを、しみじみと感じさせられた。

仙台北斎場 清月記

家族葬ホール(100名まで収容)
キッチン・浴室付控室あり
駐車場約50台
仙台市青葉区北根2-6-23
TEL022-272-5777
www.seigetsuki.co.jp



清月記

ネットワーク

仙台中央斎場 清月記
仙台市青葉区本町2-7-4
TEL022-715-5777

仙台太白斎場 清月記
仙台市太白区鹿野3-4-13
TEL022-746-5777

仙台若林斎場 清月記
仙台市若林区志波町1-20
TEL022-238-5777

仙台北斎場 清月記
仙台市青葉区北根2-6-23
TEL022-272-5777

富谷斎場 清月記
黒川郡富谷町鷹乃杜2-1-10
TEL022-348-5777

仙台泉斎場 清月記
仙台市泉区泉中央1-30-1
TEL022-374-5777

仙台宮城野斎場 清月記
仙台市宮城野区高砂1-4-5
TEL022-258-5777

仙台東斎場 清月記
仙台市泉区南光台南3-7-7
TEL022-308-5777

密葬場北 清月記
仙台市青葉区北根2-6-23
TEL022-272-5777

石巻斎場 清月記
石巻市南中里4-7-23
TEL0225-93-5777

ぶつだんギャラリー 清月記

ぶつだん
ギャラリー中央
清月記
仙台市青葉区
一番町1-1-6
TEL022-216-5777

ぶつだん
ギャラリー泉
清月記
仙台市泉区
長命ヶ丘2-22-2
TEL022-378-7555

ぶつだん
ギャラリー若林
清月記
仙台市若林区
白萩町35-12
TEL022-283-5777

家族葬のファミーユ
ファミーユたいはく
仙台市太白区
大野田袋前52-2
TEL022-247-4050

ファミーユながまち
仙台市太白区
八木松1-13-6
TEL022-308-4050

清月記

0800-888-5777

www.seigetsuki.co.jp

携帯電話の方はこちらから▶

